

2018（平成30）年度 西南学院の予算概要について

西南学院では、理事会で決定された予算編成方針に基づき、予算を編成しております。2018（平成30）年度予算は、3月13日の定期理事会・評議員会において承認されましたので、その概要についてご報告いたします。

（1）資金収支予算書

資金収支予算書は、当該年度の諸活動に対応する全ての収入及び支出の内容並びに支払資金のてん末を明らかにするためのものです。

2018年度資金収支予算では、資金収入は、176.8億円、資金支出は182.7億円で資金収支差額は△5.9億円となり、翌年度繰越支払資金が65.5億円から59.6億円に減少しております。

（2）事業活動収支予算書

事業活動収支予算書は、当該年度の「教育活動」「教育活動以外の経常的な活動」「その他の活動」に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度において基本金に組み入れる額を控除した当該会計年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにするためのものです。

2018年度事業活動収支予算では、教育活動収支差額1.6億円、教育活動外収支差額1.5億円、この2つを合わせた経常収支差額は3.1億円となっています。これに特別収支差額及び予備費1.1億円を計上した結果、基本金組入前当年度収支差額（旧会計基準の帰属収支差額に該当します）は2.0億円です。基本金組入額は前年度より2.3億円減少して17.9億円となっており、その結果、当年度収支差額は△15.9億円となります。これに、前年度繰越収支差額△46.4億円を加えると、翌年度繰越収支差額は△62.3億円となりますが、2017年度決算において翌年度繰越収支差額が12.7億円好転しておりますので、翌年度繰越は△49.6億円となる予定です。